

World Para Athletics 公認
天皇陛下御即位記念
2019 ジャパンパラ陸上競技大会開催のご案内

走幅跳 8m48 の世界記録を保有するマルクス・レームを筆頭に
世界のトップアスリートが集結

■日時：2019年7月19日(金)17時30分～開会式・記者会見(都ホテル 岐阜長良川ホテル)

※受付17時

7月20日(土)競技開始10時(17時終了予定) ※受付開始9時

7月21日(日)競技開始10時(17時終了予定) ※受付開始9時

■場所：岐阜メモリアルセンター長良川競技場(岐阜県岐阜市長良福光大野2675-28)

公益財団法人日本障がい者スポーツ協会は、「World Para Athletics*公認 天皇陛下御即位記念 2019 ジャパンパラ陸上競技大会」(29回大会)を2019年7月19日(金)から21日(日)までの3日間、岐阜メモリアルセンター長良川競技場にて開催いたします。岐阜県でのジャパンパラ競技大会は初の開催となります。

本大会には8m48の走幅跳世界記録を保有するMarkus Rehm(ドイツ)、山本篤とライバル関係にあるScott Reardon(オーストラリア)、前川楓、兎澤朋美、大西瞳と2018年ジャパパラ陸上競技大会でもメダルを争ったMartina Caironi(イタリア)、元高校球児の山崎晃裕と同クラスで、やり投げ世界記録を持つGurjar Sundar Singh(インド)といった、世界トップレベルのアスリートが集結します。

※World Para Athletics=世界パラ陸上競技連盟

■大会概要

大会名：World Para Athletics 公認 天皇陛下御即位記念 2019 ジャパンパラ陸上競技大会

開催日時：2019年7月19日(金) 開会式・記者会見 17時30分～(都ホテル 岐阜長良川ホテル)

※受付17時

7月20日(土) 競技開始10時(17時終了予定) ※受付開始9時

7月21日(日) 競技開始10時(17時終了予定) ※受付開始9時

場所：岐阜メモリアルセンター長良川競技場(岐阜市長良福光大野2675-28) Tel. 058-233-8822

主催：公益財団法人日本障がい者スポーツ協会

共催：一般社団法人日本パラ陸上競技連盟、NPO 法人日本知的障がい者陸上競技連盟、
一般社団法人日本聴覚障害者陸上競技協会

入場無料

ジャパンパラ競技大会オフィシャルサイト：<http://www.jsad.or.jp/japanpara/>

■実施種目(予定)

20日(土) 100m/400m/1500m/10000m /走高跳/走幅跳(T11-14, T20, T70)/砲丸投/円盤投/
4×100mユニバーサルリレー/4×100mリレー(T20)

21日(日) 200m/800m/5000m /走幅跳(T35-38, T40-T49, T61-64)/三段跳/やり投/こん棒投

*4×100mユニバーサルリレー：男女各2名で構成される混合リレー。視覚障がいクラス、立位の切断及び機能障がいクラス、立位の脳原性まひクラス、車いすクラスの順番で走る。各障がいのクラスで最軽度の障がいのクラスを全体で2名まで組み入れることができる。男女の順番は自由。

*トラック種目ではエントリー数により予選を実施する場合は、競技運営上、予選ラウンドと決勝ラウンドの

時間が短くなる場合がある。また、複数種目に出場する場合は、競技時間が重なる場合もある。
 *1500mにおいては、予選実施時は20日(土)に予選、21日(日)に決勝を行なう。
 *ジュニアのオープン種目(100m・200m)も併せて実施する。

■招待選手紹介

選手	性別	種目	出身国	クラス	リオ大会戦績	競合選手 (リオ大会戦績)	
マルクス・レーム Markus Rehm 	男子	走幅跳	ドイツ	T64	金	T64クラスの走幅跳で8m48の世界記録を保持する。 2011年の世界選手権での優勝を皮切りに、同種目を象徴するアスリートとして世界を牽引している。 2012年ロンドンパラリンピックでの優勝を経て、2014年に開催されたドイツ国内のナショナルチャンピオンシップにおいて、健常者を相手に優勝を飾る。同大会はリオオリンピックの選考大会を兼ねており、マルクス・レームがオリンピック代表に選ばれるかどうか世界中の注目を集めた。 2015年にはカタール・ドーハで開催された世界選手権において、8m40の世界記録を樹立。2016年リオパラリンピックにおいても2位に1m近くの差をつけ、大会新記録の記録で優勝を飾った。 昨年の2018ジャパンパラ陸上競技大会に参戦。自身の持つ世界記録を更新する跳躍を日本で達成する。その一カ月後のヨーロッパ選手権で更に記録を伸ばし、現在の世界記録を保持している。	
マルティナ・カイローニ Martina Caironi 	女子	走幅跳 100m 200m	イタリア	T63	走幅跳 金 100m 金	T63走幅跳においてリオパラリンピックでは銀メダルを獲得。100mではロンドン、リオと二大会連続で金メダルを獲得するとともに、世界記録を保持している。 マルティナはイタリアの歴史あるスポーツ新聞「La Gazzetta dello Sport」がイタリア国内の優秀なアスリートを表彰するParalympic athlete of the Yearの第一回目を受賞している。リオパラリンピックの開会式では旗手も務めた。 日本人選手では前川楓、兎澤朋美、大西瞳と同じクラスで、パラリンピックや世界選手権の舞台で競技している。 昨年の2018ジャパンパラ陸上競技大会に参戦。大会記録を大きく塗り替え、日本に世界の壁の高さを知らしめた。	前川楓 (走幅跳 4位) (100m 7位) 大西瞳 (100m 8位) 兎澤朋美 (出場なし)
スコット・リードン Scott Reardon 	男子	100m	オーストラリア	T63	金	オーストラリアを代表するスプリンター。100mでロンドンパラリンピックで銀メダル、リオパラリンピックで金メダルを獲得している。 2002年に農作業事故で右膝下を切断するまでは、オーストラリアを代表して水上スキーの世界選手権に三度出場するアスリートだった。 2009年にオーストラリア国立スポーツ研究所の有名なIryna Dvoskinaに師事し、頭角を現す。2011年に世界選手権に初出場し、翌2012年のロンドンパラリンピックで銀メダルを獲得する。2015年の世界選手権で初の国際大会金メダルをする。翌2016年にはリオパラリンピックで金メダルを獲得した。その活躍が認められ、オーストラリアのパラリンピックオブザイヤー賞にノミネートされた(Paralympics Australia's 2016 Male Paralympian of the Year award) 2017年の世界選手権においても金メダルを獲得し、世界選手権三連覇を達成。本年11月にドバイで開催される世界選手権での四連覇を目指している。 夫人もパラリンピアンで、リオ大会で走幅跳金メダル、100m銀メダルを獲得したドイツ代表、ヴァネッサ・ロー(Vanessa Low)。	山本篤 (100m 7位) (走幅跳 銀)
サラ・ウォルシュ Sarah Walsh 	女子	走幅跳	オーストラリア	T64	6位	先天性の腓骨欠損(fibular hemimelia)により18ヶ月で足の切断手術を受ける。両親のこの決断により、サラ選手はオーストラリア陸上競技界を代表し、パラリンピックという世界の舞台に立つアスリートになれたのだと、両親の決断をもっとも良い英断であり、両親はサラ選手にとって英雄だと語っている。 9歳から本格的に陸上競技をはじめ、2016年のリオ大会でパラリンピックに初出場し、走幅跳で4.82mの記録を残し、中西選手、高桑選手に次ぎ6位入賞する。この記録はオセアニア新記録だった。翌2017年の世界選手権では高桑選手を抜いて4位に浮上した。	中西麻耶 (走幅跳 4位) 高桑早生 (走幅跳 5位)
ガイ・ヘンリー Guy Henly 	男子	円盤投	オーストラリア	F37	4位	7歳で脳腫瘍を発症し、視力を含む右半身に障がいが残る。当初テニスを志すが、適性があわずに陸上競技をはじめた。オーストラリアの著名なハンマー投げ選手であるKaryne Di MarcoとBreanne Clementに師事し、円盤投をはじめてから1年足らずでArafu Gamesで金メダルを獲得。2013年の世界選手権に出場し、2015年の世界選手権では銀メダルを獲得した。リオパラリンピックでは3位と0.18m差の投球で4位入賞の結果を残した。 テニスの大ファンで、ロジャー・フェデラーを敬愛している。	新保大和 (出場なし)
Gurjar Sundar Singh 	男子	やり投げ 円盤投 砲丸投	インド	F46	円盤投 4位	父親、兄弟とレスリング競技をしており、自身も取り組んでいたが、レスリングコーチの勧めで2012年から陸上競技に転じた。当初は砲丸投を中心に取り組んでいたが、コーチのMahaveerの勧めで13歳の時にやり投げ競技に注力すると一気に頭角を現した。その後、2015年・19歳の時に不慮の事故で障がいを負った。 2016年リオパラリンピックに出場するも、召集の呼び出しに気づかず失格となってしまう。この大会では同じインド代表であるディベンドラ選手が世界記録を出して優勝している。この出来事は自殺を考えるほどショックなことだったが、Mahaveerコーチに見せられたビデオでハンガリーの伝説的射撃選手カローリ・タカーチュ(Karoly Takacs)の存在を知り、過去の失敗に縛られることをやめて再起し、2017年の世界選手権では金メダルを獲得した。また、Indian Open Para Athletics championshipではディベンドラ選手の持つ世界記録を更新する、64.11mの記録も出している。 Mahaveerコーチは、シン選手が近い将来70mの記録を出すだろうと語っている。	山崎晃裕 (出場なし)

■日本の注目選手(参加予定)

氏名	Tクラス	Fクラス	種目1	種目2	種目3
佐藤 友祈	52		400m	1500m	
山崎 晃裕		46	やり投		
芦田 創	47		100m	走幅跳	
山本 篤	63		100m	200m	走幅跳
鈴木 徹	64		走高跳		
重本 沙絵	47		200m	400m	
前川 楓	63		100m	走幅跳	
兔澤 朋美	63		100m	走幅跳	
大西 瞳	63		走幅跳	100m	
中西 麻耶	64		100m	走幅跳	
高桑 早生	64		100m	走幅跳	
新保 大和		37	円盤投		



取材申込書

FAX : 03-6263-9321

World Para Athletics 公認

天皇陛下御即位記念

2019 ジャパンパラ陸上競技大会

日時 : 2019年(令和元年)7月19日(金)開会式・記者会見、20日(土)~21日(日)競技大会

お手数ですが、下記項目をご記入のうえ、**7月12日(金)**までに、上記FAX番号宛まで
またはメール (tatsuya.fujieda@dentsu-pr.co.jp) 藤枝にご返信をお願いいたします。

貴社名	
貴媒体名・ご所属	
ご芳名	(計 名)
取材ご希望日 (希望日に○)	7月19日(金)(開会式・記者会見) / 20日(土) / 21日(日)
ご連絡先	(電話番号) (携帯)
	(eメール)
撮影の有無	有 (ムービー 台 / スチール 台) / 無
取材目的	報道 / その他企画
備考欄	

※本件の取材は報道を目的とした法人、および法人から委託を受けた方を対象としております。
報道以外の目的での取材ご希望の方は、別途、企画書の御送付をお願いいたします。内容を検討させて頂き、事務局より取材の可否についてご連絡させていただきます。

<本件に関する報道関係者様からの問い合わせ先>
2019 ジャパンパラ陸上競技大会広報事務局(電通PR内)
担当：神崎/藤枝
TEL :03-6263-9046 FAX :03-6263-9321